

## オンライン絵巻物鑑賞サイト 「デジ絵巻～十巻抄～」を公開します

阪急文化財団が運営する逸翁美術館は、多くの絵巻物作品を収蔵しておりますが、長尺の絵巻物はすべてを広げて展示することが難しいため、2024年度にオンラインで絵巻物が鑑賞できるWebサイト「デジ絵巻」を開設し、源頼光が勅命を受け配下の四天王とともに大江山の酒吞童子を退治する物語を描いた重要文化財『大江山絵詞』2巻を公開しました。

続いて昨年5月には、松尾芭蕉の紀行文「おくのほそ道」を与謝蕪村が全文書写し俳画風の挿図を添えた重要文化財『奥の細道画卷』2巻を追加しています。

「デジ絵巻」は、全体の絵巻物の中での位置を確認しながら閲覧箇所を自在に変更でき、拡大して細部を確認したり、くずし字や歴史的仮名遣いで書かれた文字を現代語表記に置き換えた「翻字」を表示させたりすることも可能で、Webサイトならではの楽しみ方が大変好評をいただいております。

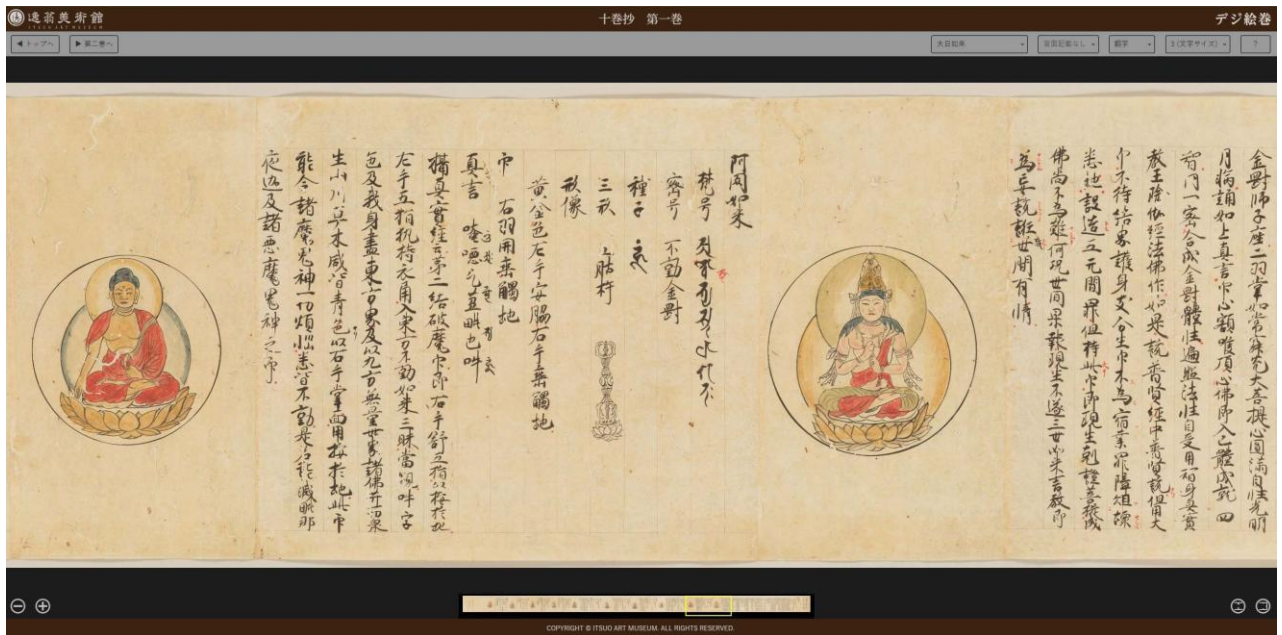
本年度は、重要文化財『十巻抄』全10巻のうち第1巻～第5巻を公開します。

『十巻抄』は、保延5(1139)年に鳥羽上皇の勅命により仁和寺の恵什が編纂したとされる日本最初の仏教図像集で、仏や菩薩などの尊像を、梵号(サンスクリット文字〔梵字〕で記した別名)、密号(密教での称号)、種子(梵字で記した一音節の呪文)、三形(象徴物)などとともに記載することから『図像抄』と称され、また全10巻であることから『十巻抄』とも称されています。

逸翁美術館は、延慶2(1309)年に書写された完本を所蔵しています。完本は他に2例が知られるのみで、大変貴重な作品です。

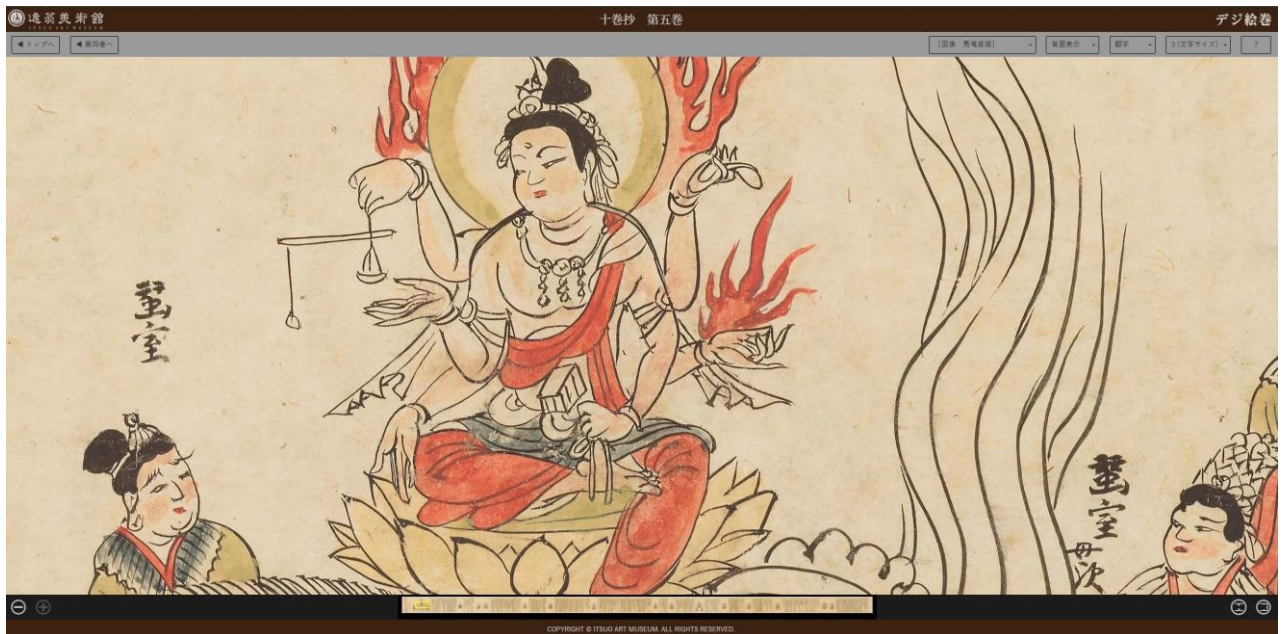
「デジ絵巻～十巻抄～」は、本日5月20日14時より公開します。ぜひ一度ご覧ください。





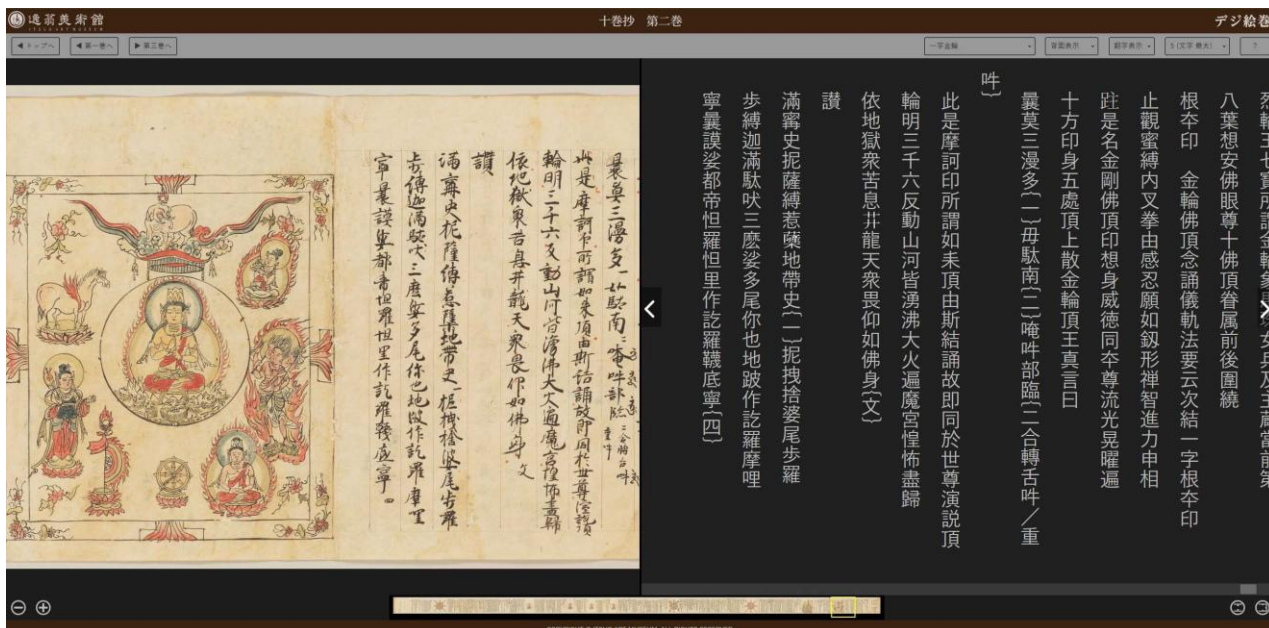
### 第一巻「大日如来」「阿闍（あしゆく）如来」

『十巻抄』は、様々な仏様の姿形を描き表し、尊名や特徴、祈禱の作法などを記した、謂わば仏像図鑑のような作品です。「デジ絵巻」では、各巻に目次を付して、各尊像を直に閲覧できるようにしています。



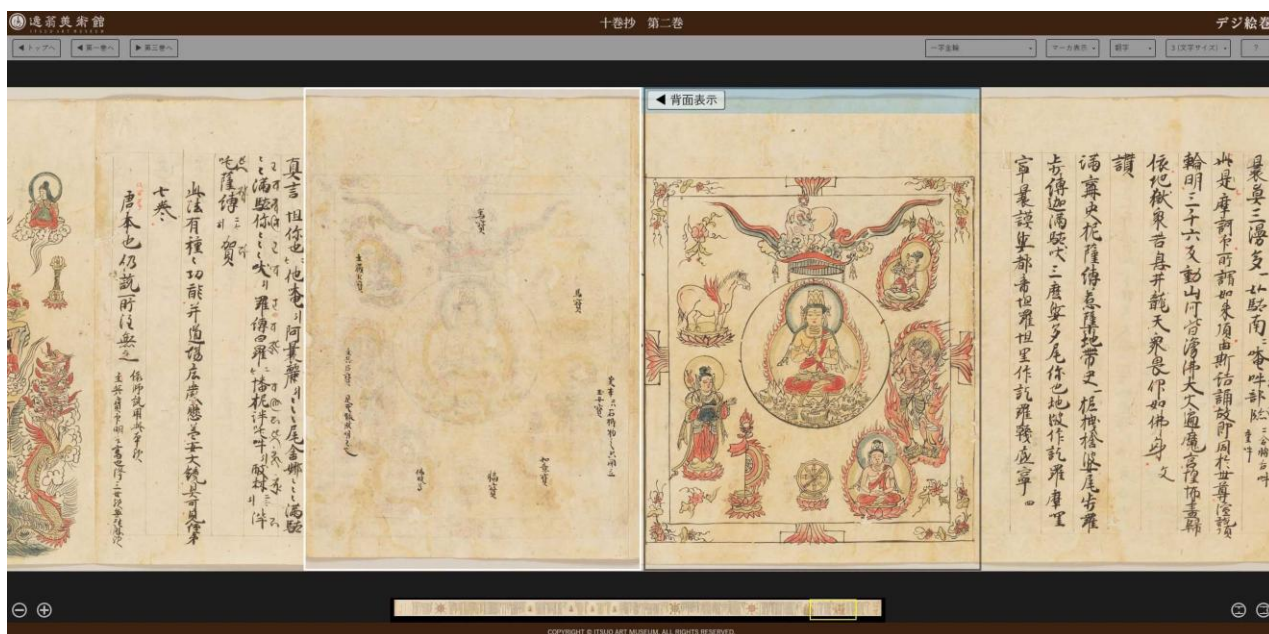
### 第五巻「馬鳴菩薩」部分拡大（最大）

「デジ絵巻」では、画像を拡大して、細部の描かれ方を確認することもできます。



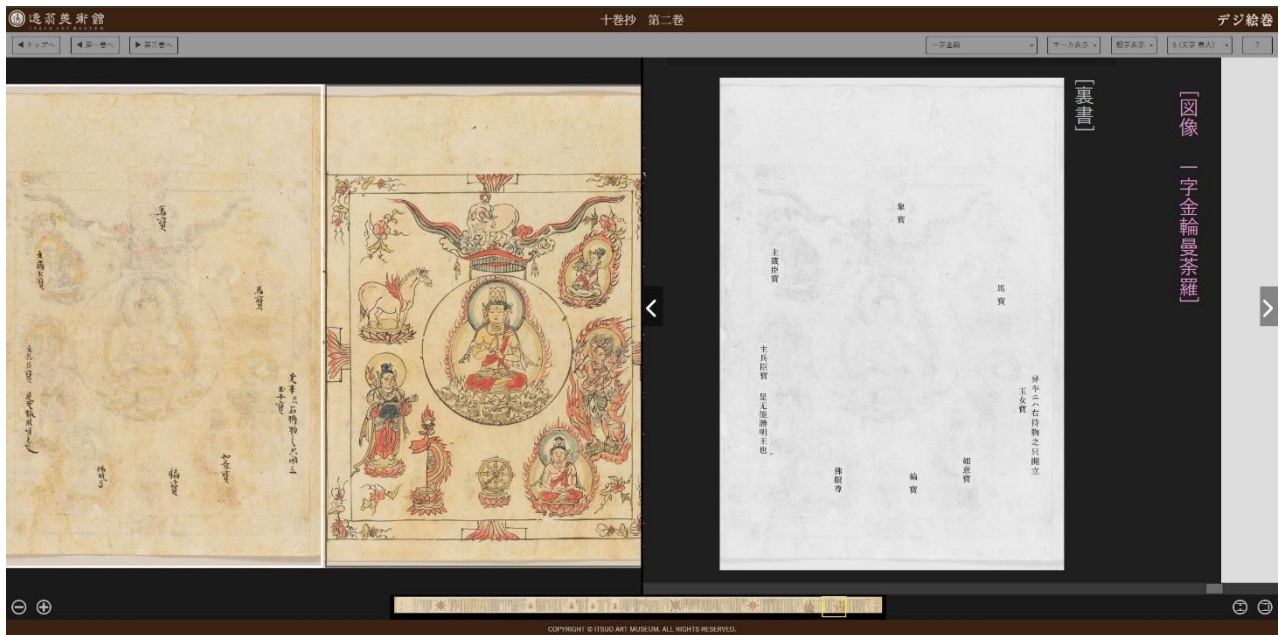
## 第二巻「一字金輪曼荼羅」

「デジ絵巻」では、書かれている内容も読み取れるよう、全ての墨書に翻字を付しています。



## 第二巻「一字金輪曼荼羅」紙背の表示

また、本作品は紙背に裏書があることが特色となります。「デジ絵巻」では、裏書部分がある箇所をマーカー表示し、反転して閲覧できるように工夫しています。



## 第二巻「一字金輪曼荼羅」裏書の翻字

裏書の文字も翻字して、容易に読み取れるようにしています。

「デジ絵巻～十巻抄～」は、2027年度に第6巻～第10巻を公開する予定です。  
どうぞご期待ください。

【デジ絵巻】 <https://archives.hankyu-bunka.or.jp/digi-emaki/>



本件に関するお問い合わせ先

□制作責任者 仙海 義之（上席学芸顧問）

公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館 〒563-0058 大阪府池田市栄本町 12-27

TEL: 072-751-3865 FAX: 072-751-2427 E-Mail: itsuo-museum@hankyu-group.jp